

平成29年度
赤穂市立赤穂中学校
「学校だより」

荒神台

NO. 44
平成30年2月21日発行
文責 校長(平井正彦)

卒業の喜びと思い出

第71回卒業証書授与式の準備が始まっています。大寒波が停滞し、日本中が「寒い、寒い」と大騒ぎしている間に、「卒業」の文字が目立つ時期を迎えています。

学校では、3年生の岡山県、兵庫県の私立高校の入試結果の発表が行われ、延べ122名が合格通知を手にしてしています。今後は、公立高校推薦・特色選抜校の入試結果の発表と一般入試の出願、受検、発表と続きます。

3年生は、私が赤穂中学校の校長に着任したときに入学してきた子どもたちです。

入学当時は、だれもが新鮮で、飾り気がなく、これから始まる中学校生活に少し不安を覚えながらも、大きな希望や期待を持って生活していました。また、当時の3年生は、新入生から見れば、大きくて力強く、頼もしく見えていたに違いありません。



行事や部活動では、3年生が下級生をリードし、いろいろな仕事をさらりとやってしまうなど、3年生の迫りに驚き、自分もあのような3年生になれるのだろうか、あこがれと不安を感じていたのではないのでしょうか。

しかし、今では、赤穂中学校を背負って立つ立派な3年生に成長してくれています。そして、彼らと共に歩んできた先生方は、とても喜んでいきます。

先生は、どんなに疲れていても笑顔で教室へ入ります。そして、どんなに忙しくても気になる生徒に寄り添い、話を聞きます。時には厳しく、時には優しく、生徒の心の安定と落ち着きを取り戻そうと懸命に関わってきました。裏切られることがあっても最後まで期待し信じ、生意気な態度に腹が立つことがあっても、分かる

ように言い聞かせ、「もうあかんわ」と思いながら、「もしかしたら」と希望を持ってみたり、多感な中学生のわがままにも付き合いながらの3年間でした。

特に、3年生の先生は、昨年の秋以降、休む暇もなく、進路業務、打ち合わせ、成績審議、部活動、生徒指導など、多忙な時期を過ごしてきました。しかし、この2月の公立高校推薦入試の発表のころには、忙しさも峠を越え、いよいよ卒業式に向けた準備に入っていきます。



きっと、3年間のいろいろな出来事を懐かしく思い出しながら、卒業までの日々を過ごしていくことでしょう。

私は、この時期になると、学級担任をしていた頃を思い出しながら、古い卒業アルバムを見ます。すると、一人一人との思い出がよみがえってきます。中には、本校の生徒の保護者として、学校でよく顔を合わす教え子もいます。正月に行った同窓会では、30年ぶりに会った教え子もたくさんいました。

今思えば、未熟な教師に、よくついてきてくれたと感謝しています。また、若い頃は、他の先生や生徒たちに支えられていたんだなあと思うこともあります。

3月9日は卒業証書授与式です。保護者やご家族の方、そして先生方、在校生、多くの来賓の方とともに、子どもたちの成長と卒業の喜びを分かち合えることを楽しみにしています。



すばらしい「卒業式」になると信じています。

3年生の卒業に向けて

3月9日(金)、学校行事の中で、最も格式が高い儀式として、卒業証書授与式を執り行います。全学年の生徒は服装を正し、身だしなみを整え、頭髪等で指導を受けないよう礼節をもつ



て式典に参加してください。また、私語などは厳禁です。

各ご家庭におきましても、3年生にとって、中学校生活最後の「大切な日」を、気持ちよく迎えらるよう、ご指導をお願いいたします。



高校入試 これまでの結果

H30. 2. 21

※私立高校は延べ人数

《受験校》

岡山県私立高校	合格者数
岡山学芸館高校	52
明誠学院高校	37
倉敷高校	1
岡山商科大附属高校	4
就実高校	0
山陽女子高校	1

受験者数 109 計 95

兵庫県私立高校	合格者数
東洋大附属姫路高校	17
兵庫県播磨高校	7
市川高校	1
神戸弘陵学園高校	1
兵庫大学付属須磨ノ浦高校	1

受験者数 27 計27

県内公立高校(推薦・特色選抜)、国立、他	合格者数
赤穂高校(特色選抜)	0
相生高校(自然科学)	3
相生産業高校(機械・電機・商業)	3・2・3
上郡高校(園芸・農業)	3・1
太子高校(総合学科)	2
龍野高校(総合自然科学)	2
龍野北高校(総合デザイン)	0
佐用高校(家政)	0
姫路東高校(普通科単位制)	2
姫路市立琴丘高校(国際文化科)	1
姫路市立姫路高校(探求科学コース)	1
姫路南高校(普通科音楽専攻)	1
姫路商業高校(商業科)	2
岡山県和気閑谷高校(普・キャリア探求)	2/22 発
飾磨工業高校(基礎工学)	0
岐阜工業高等専門学校(建築)	1
弓削商船高等専門学校	0

受験者数 38 計27

兵庫県公立高校(一般入試)		
2/22 出願	2/28 志願変更	3/12 入試
3/19 発表	3/20 再募集(定時制)出願	
兵庫県立特別支援学校		
2/21入試	2/28発表	3/7再募集入試 3/13発表

SSW〔スクール・ソーシャル・ワーク〕

子どもが育った環境は、性格や言動に大きな影響を与えます。また、いろいろな問題行動や集団への不適応など、子どもが抱えているさまざまな課題を、学校だけではなく、子どもや福祉に関する関係機関や団体と連携して改善していく必要があります。

そこで、赤穂市は、さまざまな関係機関や学校、保護者、地域、福祉などの機能を生かして子どもが健全に成長していくように、SSW(スクール・ソーシャル・ワーク)を、市育成センターに配置し、学校との協働により、子どもの生活環境の改善を

進めています。

赤穂中学校も、SSWが必要な場合は、子ども本人と面談したり、学級担任とのいろいろな指導の場面に同席したりします。もちろん、保護者の方からの教育相談にも対応します。

SSWの先生方

- 半羽(はんば)先生〔女性〕
- 三浦(みうら)先生〔女性〕
- 宇久(うく)先生〔男性〕



※問い合わせは、学校へ TEL 42-2149

中学生になったら

来年度入学予定児童数は112名です。新1・2年生は3学級、新3年生は4学級となります。先日(2/13)、「入学説明会」を開催しましたが、寒い体育館で1時間半もご辛抱いただきありがとうございました。子どもとの関わりについて、お願いしたことがあります。現1・2年生の保護者の方も、お子さんとの関わり方の参考にしてください。

子どもから一歩離れて、
愛情と観察は今まで以上に

■中学生は、多感で、子育てしにくい時期です。今まで当たり前だったことを疑ってみる、家族より友だちを優先する、何を訊いても「普通」「別に」、親に隠し事をつくる、また、何でも自分流にやろうとする傾向も出てきます。

■この時期は、親自身も子離れ(親の自立)が必要な時ですが、いきなり「放任」「すべて自分で」ではなく、距離は少し離れ、子どもを見守る愛情と観察する眼は、今まで以上にして下さい。

■子どもが望んでいないことまで、親が代弁したり、子どもの気持ちではなく、親の自己満足で、ついついやってしまう「過干渉」にも注意が必要です。



表彰と記録

特別支援学級

市小中学校児童生徒ふれあい作品展

市立図書館ギャラリー 2/1-6

(出品者) 山下風帆、松本光正、石原佳奈

水泳競技

第25回赤穂市室内水泳競技大会 2/4

市総合体育館

(中学女子) 船本愛子 50m自由形 1位

100mバタフライ 2位

(中学男子) 田淵康介 200m平泳ぎ 1位